令和　6年　3月　19日

# 「北九州ＳＤＧｓ登録制度」申請書

北九州市長　様

所在地　福岡県北九州市小倉北区浅野1-2-39 クルーズ浅野ビル3Ｆ
団体名　株式会社フジヤ　北九州営業所
代表者　所長　槻谷 英紀

「北九州SDGｓ登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

**団体概要**

| | | |
|---|---|---|
| （ふりがな） | | か）ふじやきたきゅうしゅうえいぎょうしょ |
| 団体名 | | 株式会社フジヤ　北九州営業所 |
| （ふりがな） | | しょちょう つきたに ひでき |
| 代表者氏名 | | 所長　　槻谷　英紀 |
| 所在地 | 市内事業所 | 北九州市小倉北区　浅野1-2-39　クルーズ浅野ビル2Ｆ |
| | 主たる事業所 | 株式会社フジヤ　北九州営業所 |
| 事業概要 | | 総合ディスプレイ業及び特定建設業 |
| 企業・ＮＰＯ法人等の別 | | 企業 |
| 業種（企業のみ） | | サービス業（他に分類されないもの） |
| 従業員数（企業のみ） | | ３０１人以上 |
| ホームページの有無 | | 有 |
| ホームページＵＲＬ | | http://www.fujiya-nrt.co.jp/ |

**連絡先**

| | |
|---|---|
| 担当部署 | 株式会社フジヤ　福岡支店 |
| 担当者 | 本川　容子 |
| 電話番号 | 092-411-5751 |
| メールアドレス | y-kayashima@fujiya-net.co.jp |

**提出書類**

・様式１：SDGｓ達成に向けた取組状況（チェックシート）
・様式２：SDGｓ達成に向けた宣言書
・様式３：地域課題への取組み
・【北九州ＳＤＧｓクラブ未入会の場合】クラブ参加登録申込書（電子申請可）

（様式１）

# ＳＤＧｓ達成に向けた取組状況（チェックシート）

**企業名　株式会社フジヤ　北九州営業所**

| No. | チェック項目 | 分類 | 関連する認定・表彰制度<br>取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です | 関連する主なゴール・ターゲット | | | 具体的な取組内容 | 最も関連性のあるゴール・ターゲット | 最も関連性のある「北九州市ＳＤＧｓ未来都市計画」の指標や取組 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。 | 環境<br>（ＣＯ２削減） | | 7<br>7.2 | 9<br>9.4 | 13<br>13.3 | ①会議･ミーティングは資料の紙出力を控えWebで行いｺﾋﾟｰ用紙削減が実施出来ている<br>②LEDライト使用で光熱費削減､社用車台数削減実施､移動は公共交通機関の利用<br>③本社ビル太陽光熱発電パネル設置を2025年度までに実施予定<br>④クールビズを実施し、期間中は服装のガイドラインを社員に周知 | ゴール<br>ゴール7<br>ターゲット<br>7.2 | 指標<br>環境（１）②<br>具体的な取組<br>環境（１）ア |
| 2 | 事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。<br>３Ｒ（リデュース、リユース、リサイクル）を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。 | 環境<br>（廃棄物削減） | | 9<br>9.4 | 12<br>12.3、12.5 | 13<br>13.3 | ①ISO14001取得済で産廃の管理及び処理は年1回のマニフェストを行政に提出し､産廃業者とは契約書とり交わし及び許可証の有効期限の確認等漏れはない<br>②定期的に全社員対象の研修を行い3Rの周知及び年2回協力業者と安全衛生講習会を実施し循環社会の構築に取り組んでいる | ゴール<br>ゴール13<br>ターゲット<br>13.3 | 指標<br>環境（１）②<br>具体的な取組<br>環境（１）ア |
| 3 | 事業に伴う調達（原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等）について、環境負荷や人権などに配慮している。 | 環境・社会<br>（サプライチェーン管理） | | 10<br>10.2 | 12<br>12.2 | 13<br>13.3 | ①オフィス家具及び事務用品はグリーン購入に適合するものやエコマーク認定のものを選択して購入している<br>②社内で立ち上げている「木になるプロジェクト」で植えて、育てて、繰り返し使用できる国産木材フレームを開発し、ＣＯ2排出量を見える化して脱酸素を目指している | ゴール<br>ゴール13<br>ターゲット<br>13.3 | 指標<br>環境（１）②<br>具体的な取組<br>環境（１）ア |
| 4 | 商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。 | 経済・社会<br>（技術向上） | | 8<br>8.2 | 9<br>9.5 | 12<br>12.5 | 総合ディスプレイ企業の為多くの木材を使用するが､《12:つくる責任、つかう責任》に対して企業とし社会的責任を果たす為「フジヤサステナブルプロダクツ国産木材フレーム」を開発した。森林資源の循環利用によるカーボンニュートラルの実現を追求し持続可能な社会へ貢献していくことに取り組んでいる。 | ゴール<br>ゴール12<br>ターゲット<br>12.5 | 指標<br>環境（１）②<br>具体的な取組<br>環境（１）ア |
| | 環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。 | 環境・経済・社会<br>（商品開発） | | 7<br>7.2 | 9<br>9.4 | 13<br>13.3 | 高い耐久性(耐震工法を用いた部材)を用いた国産木材フレームを使用し、また繰り返し使用できるサステナブルな素材を使ったり、ユニット部材として繰り返し使用する事で燃焼によるCO2削減を目指している。 | ゴール<br>ゴール7<br>ターゲット<br>7.2 | 指標<br>環境（１）②<br>具体的な取組<br>環境（２）イ |
| 6 | 長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。 | 経済・社会<br>（労働環境整備） | | 3<br>3.4 | 5<br>5.5 | 8<br>8.8 | ①人事部門で毎月全社員の残業時間チェックリストを作成し、残業が多い社員に対して指導を行っている<br>②労基と36協定を締結し、その内容を含め毎年全社員対象に社員研修を実施している<br>③１週間に１度No残業デー実施、年1回平日連続5日の休暇取得(リフレッシュ休暇)を義務づけている<br>④在宅勤務の環境は2019年から整っており、又、勤務時間選択性も導入されている | ゴール<br>ゴール8<br>ターゲット<br>8.8 | 指標<br>社会（３）①<br>具体的な取組<br>社会（１）イ |
| 7 | 年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備や人権教育等に取り組み、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。 | 社会<br>（ジェンダー平等） | | 5<br>5.5 | 8<br>8.5、8.8 | 10<br>10.2 | 会社成長の鍵であるダイバーシティマネジメントの考えを基に女性が輝く社会の実現に向けての取り組みや男女共同参画社会を目指している。外国人･高齢者･障がい者は雇用しており、彼ら彼女らには十分能力を発揮していただいている。社内で「チャレンジド雇用通信」を配信したりジェンダー平等に関しては社内研修で人権が尊重される環境である。 | ゴール<br>ゴール10<br>ターゲット<br>10.2 | 指標<br>社会（３）①<br>具体的な取組<br>社会（１）オ |
| 8 | セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。 | 社会<br>（ハラスメント防止） | | 5<br>5.1、5.4 | 8<br>8.8 | | ①ハラスメントに関する苦情及び相談は本社に相談窓口を設けている<br>②就業規則にセクハラ･パワハラ･マタハラ･ジェンダーハラ等「ハラスメント行為の禁止」を掲載しており、ハラスメントがない、ハラスメントをさせない環境が整っている | ゴール<br>ゴール8<br>ターゲット<br>8.5 | 指標<br>社会（３）①<br>具体的な取組<br>社会（１）イ |
| 9 | 疾病予防や早期発見、感染症防止などの衛生対策を講じるとともに、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。 | 社会<br>（健康経営） | | 3<br>3.4 | 8<br>8.8 | | ①各拠点、非接触体温測定器(カメラ)及び各テーブルに除菌シート設置、換気等、衛生管理は徹底されている<br>②社員が体調がすぐれない場合はいかなる時も出勤しないよう徹底している<br>③年に1回全社員にストレスチェックを義務づけており必要によっては産業医受診も義務付けている<br>④年1回の健康診断は45歳以上は人間ドックコースを選択するよう義務づけられており、特に中高年の健康には十分配慮されている | ゴール<br>ゴール8<br>ターゲット<br>8.8 | 指標<br>社会（３）①<br>具体的な取組<br>社会（１）イ |
| 10 | 全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。 | 経済・社会<br>（人材育成） | | 4<br>4.4 | 8<br>8.2、8.6 | 17<br>17.17 | ①全社員に年に複数回各種諸々の研修の受講を義務づけ、その後は小テストを実施して理解度の確認を行っている<br>②社内研修以外では外部講師を迎えセミナーを受講したり、又、お取引様が主催する外部セミナーを受講し社員スキルアップの教育機会を設けている<br>③年2回全社員と協力業者会と研修及び勉強会を開催している | ゴール<br>ゴール4<br>ターゲット<br>4.4 | 指標<br>経済（１）①<br>具体的な取組<br>経済（１）オ |
| 11 | 反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止、個人情報の適切な管理、飲酒運転の防止など、法令を遵守する体制を整備している。 | 社会<br>（不正防止） | | 16<br>16.1、16.3、16.5 | | | ①コンプライアンス順守や個人情報の研修等は定期的に社内外で受講し、社内研修の終了後は小テストを実施し理解度を確認している<br>②社用車の運転に関するガイドラインを配布し、全社員に周知している<br>③反社会的勢力に対する基本方針を策定し社員及び取引業者に対しても周知している | ゴール<br>ゴール16<br>ターゲット<br>16.5 | 指標<br>社会（２）③<br>具体的な取組<br>社会（２）ウ |
| 12 | 自社のＳＤＧｓの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、ＣＳＶ（※）などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。 | 経済・社会<br>（持続可能性） | | 11<br>11.b | 12<br>12.6 | 13<br>13.1 | ①社内に環境ビジョン及び環境目標を掲げている<br>②ＳＤＧｓ推進部門(経営企画室)の社員は定期的に全社員を対象に活動報告の実施、また、外部講師も招き質疑応答を交えて研修会も実施される<br>②年1回テナントビルで防火・防災訓練に参加またＡＥＤの使い方を受講している。事務所内は避難経路誘導レイアウト図や緊急避難場所の地図・緊急連絡網を掲示し、これらは社員全員で共有している | ゴール<br>ゴール11<br>ターゲット<br>11.b | 指標<br>社会（３）①<br>具体的な取組<br>社会（２）ウ |

（様式２）

# ＳＤＧｓ達成に向けた宣言書

宣言日　　令和　6年　3月　19日
団体名　株式会社フジヤ　北九州営業所

私たちは、ＳＤＧｓの内容を理解し、ＳＤＧｓの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

## ◆　ＳＤＧｓ達成に向けた取組方針等

【環境ﾋﾞｼﾞｮﾝ】全社員がﾍﾞｸﾄﾙを合わせ環境活動を行い社会貢献することでﾌｼﾞﾔﾌﾞﾗﾝﾄﾞを向上させ利益創出に繋げる
【環境目標】環境負荷の軽減等に取り組みＳＤＧｓ達成を目指す
【目標数値】①環境に配慮したｲﾍﾞﾝﾄ手法の実績把握②エシカル消費への移行③ＳＤＧｓ活動報告配信・セミナー実施

## ◆　ＳＤＧｓ達成に向けた重点的な取組

| 達成を目指す分野に「〇」 | | ＳＤＧｓ達成に向けた重点的な取組 | 指標（ＫＰＩ）・目標値<br>※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。 | | 最も関連性のある「北九州市ＳＤＧｓ未来都市計画」の指標や取組<br>※どちらか一方のみの記載で構いません。 |
|---|---|---|---|---|---|
| 経済 | | 【12つくる責任・つかう責任】【15陸の豊かさも守ろう】に対して、高い耐久性を用いた国産木材フレームを使用し、繰り返し使用する事でＣＯ2の削減を目指す | 指標(KPI) | 国産木材フレーム購入 | 指標 |
| 社会 | | | 目標値 | | |
| 環境 | 〇 | | （その他の場合）(2024)年 | 2023年2セット<br>↓<br>2024年4セット | 具体的な取組<br>環境(1)ア |
| 経済 | | 外国人・高齢者・障がい者の雇用及び女性が輝く社会の実現に向けて活躍できる会社である事に取り組む | 指標(KPI) | ダイバーシティマネジメント | 指標 |
| 社会 | 〇 | | 目標値 | | |
| 環境 | | | 2030年<br>（その他の場合）(　)年 | 2023年度15名雇用<br>↓<br>2030年全社員数の1割 | 具体的な取組<br>社会(1)イ |
| 経済 | 〇 | ＳＤＧｓを含めコンプライアンス等各種全社員参加の研修を行い、社員のスキルアップに繋げていく | 指標(KPI) | 人材育成研修会の開催 | 指標 |
| 社会 | | | 目標値 | | |
| 環境 | | | 2030年<br>（その他の場合）(　)年 | 2023年社員研修6回<br>↓<br>2030年社員研修12回 | 具体的な取組<br>経済(1)イ |

**記載について**

- 「ＳＤＧｓ達成に向けた重点的な取組」は、３つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
  （１つの取組みで３つの分野を達成しても、複数の取組みで３つの分野を達成しても構いません）
- 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

（様式３）

# 地域課題への取組み

団　体　名　株式会社フジヤ北九州営業所

私たちは、地域課題の解決を通じてＳＤＧｓを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

| 取組名 | 具体的な取組内容 |
|---|---|
| 16　ノーマイカー事業 | ①通勤にノーマイカーデーを設ける<br>②移動は公共交通機関の利用を促す |
| | |
| | |
| | |

記載について

・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。

・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。

・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。